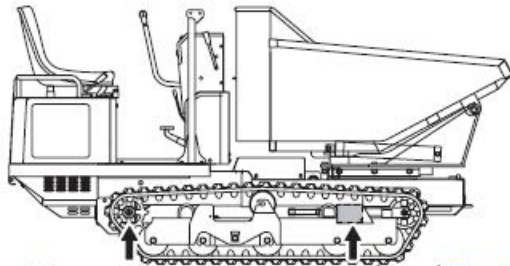


注 記

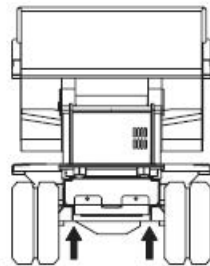
クローラは新品時には初期伸びが、走行距離が多くなるとスプロケットとのなじみによる緩みが生じるため調整が必要です。クローラの張りが正常でないと、脱輪したり、クローラの寿命を著しく縮める原因になります。

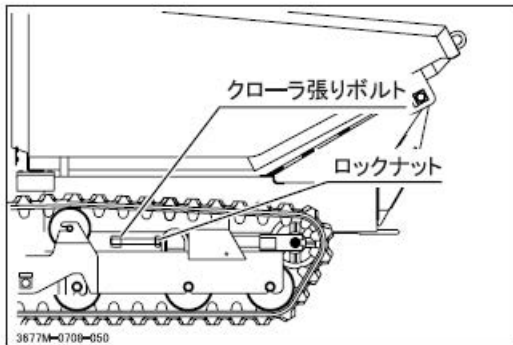


ジャッキアップポイント



ジャッキアップポイント





1. 車体を水平な場所に置きます。
2. ジャッキアップポイントで車両をジャッキアップします。ジャッキアップポイントは前側はトラックフレームの横材、後側はアクスルパイプです。左右両側からジャッキアップし、クローラが地面と平行になるようにします。

3. クローラ張りボルトのロックナットを緩めます。

4. クローラ張りボルトを回して、クローラとフレームの隙間を 75 ～ 80mm に調整します。

